

## 補助金調書

補助金名	博多織技能開発養成学校支援事業				担当課 (連絡先)	経済観光文化局産業振興部振興課 (TEL 441-3303)				
交付先	団体	NPO法人 博多織技能開発養成学校			区分	その他の補助金				
交付先決定方法	非公募	(公募の場合) 公募時期								
(公募の場合) 応募要件										
(非公募の場合) 非公募の理由	博多織の手織技師を育成する唯一の団体であるため。									
補助開始年度	17	年度	経過年数	10	年度					
補助金の目的 及び 補助対象事業	博多織の後継者の確保・育成をするための事業を行う特定非営利活動法人博多織技能開発養成学校(略称:博多織デベロップメントカレッジ)に対して支援を行うことにより、福岡市の伝統的工芸品産業である博多織の後継者の確保・育成を図ることを目的としています。									
補助金の終期	平成28	年度	延長回数		回					
終期を延長する理由										
交付対象経費及び補助金の算定方法等	その他	【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 博多織デベロップメントカレッジが行う事業のうち、博多織従事者の後継者の確保・育成するために必要な経費であって、次に掲げる経費の2分の1以内で、予算の範囲内とする。(交付対象経費:講師謝金、講師旅費、研修教材費、簡単な工具・用具類の購入費、研修室借料、資料購入費、機器・道具類借料、広報宣伝費、通信運搬費、展示会費、その他博多織従事者の後継者の確保・育成のために必要な経費として市長が認める経費)								
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】									
交付状況等 【上段:交付件数】 【下段:決算】 (※1)	当該年度		前年度		前々年度		前々々年度			
	件		1 件		1 件		1 件			
5,000 千円		5,000 (5,000) 千円		5,000 千円		5,000 千円				
前年度補助事業 の主な実施概要	1 研修授業実績(年間) 日数:延べ549日間(7期生7名:277日, 8期生10名:272日), 研修時間:延べ3,970時間, 内容:伝統工芸講座, 歴史芸能講座, 生活文化講座, ファッション講座, デザイン講座, カラーコーディネート講座, 能力開発講座, 商品開発販売戦略講座, ペンチャービジネス講座, 情報収集活用講座, 商品開発デザイン講座, 総合演習, 専門講座, 実技研修 2 公募展出品及び作品発表会 「第47回西部工芸展(4月)」, 「第59回日本工芸展」, 「第67回福岡県美術展(9月)」, 「第110回博多織新作展・求評会(11月)」, 「卒業作品展(3月)」等									
補助金交付 による効果	博多織業界では、伝統工芸士の高齢化と後継者不足が深刻であり、博多織の本物の技を教える実践的な学校が必要であることから、博多織工業組合が中心となり、平成18年4月に博多織デベロップメントカレッジを開校しました。同校の卒業生は、博多織の織元への就職や独立して工房を持ち起業するなど、博多織業界に若い人材を送り込んでおり、卒業生の制作した作品が、各種公募展で入賞するなど、博多織従事者の後継者が着実に育成されており、同校への支援の効果が表れています。									

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として( )書きで記載しております。